Panasonic

カセットアンプスピーカーユニット
取扱説明書

品番　**DY-KS350**

もくじ

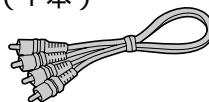
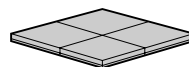
このたびは、カセットアンプスピーカーユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

付属品の確認

必ず確かめてください。

□ **音声コード**（1 本）

□ **テレビ転倒防止材**
・滑り止め（4 枚）　**・ヒートン**（2 個）

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証書別添付

上手に使って上手に節電

VQT8910

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■**表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■**お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

［傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。］

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

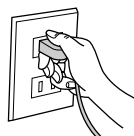
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

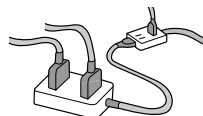
ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

雷について

雷が鳴ったら、機器や電源プラグに触れない

接触禁止

- 感電の恐れがあります。

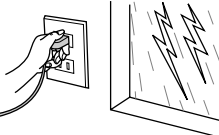
ご使用について

機器内部に金属物や燃えやすいものを入れたり、水をかけたり濡らしたりしない

- ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない

分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

もし異常が起こったら

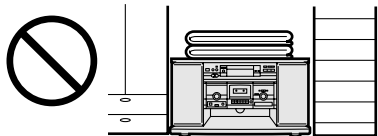
異常があったときは電源プラグを抜く

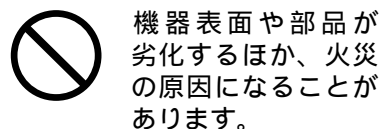
電源プラグを抜く

- **機器内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

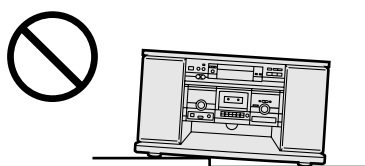
⚠ 注意

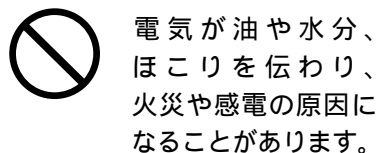
設置・接続について

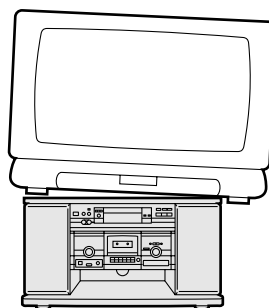
風通しの悪い場所に置かない

●内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

異常に温度が高くなるところに置かない

●機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

●夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

振動や衝撃のある場所、傾斜した場所に置かない

●機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

●電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

本機の天板からはみ出るテレビはのせない

●バランスがくずれ、落下しけがの原因になることがあります。

●テレビをのせるときは、必ず転倒防止処置をしてください。

ご使用について

カセット挿入口や内部に手を入れない

●閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。

●特にお子様にはご注意ください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

機器に乗らない

●倒れたりして、けがの原因になることがあります。

●特にお子様にはご注意ください。

持ち運びについて

テレビなど機器を設置した状態やコードを接続した状態で移動しない

●接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。

●機器を設置した状態では、バランスがくずれ、足の上などに落下してけがの原因になることがあります。

●引っ越しなどで輸送するときは、カセットテープを取り出し、購入時のパッキングケースに入れるなど、傷がつかないようにしてください。

持ち上げや移動は１人では行わない

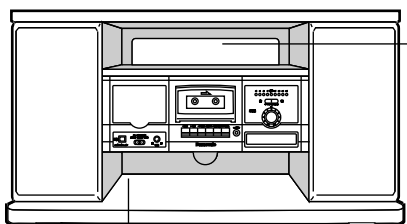
●かなりの重さがありますので、無理に持ち上げるとけがの原因になります。

●２人以上で行うようにしてください。

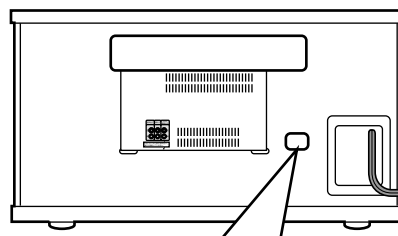
接続のしかた

接続する前に

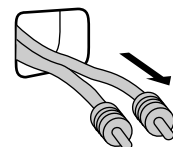
- 本機および接続する機器の電源を「切」にしてください。
- 接続する機器の説明書もよくお読みください。
- 本機に付属の音声コードは１本のみです。

本機前面

幅 440× 高さ 90× 奥行き 400 mm 以内の機器が収納できます。**DVD-RV35K はここに設置してください。**

幅 440× 高さ 100× 奥行き 350 mm 以内の機器が収納できます。

本機後面

電源コンセント
(AC 100 V、50/60 Hz)
電源コードは最後に接続してください。

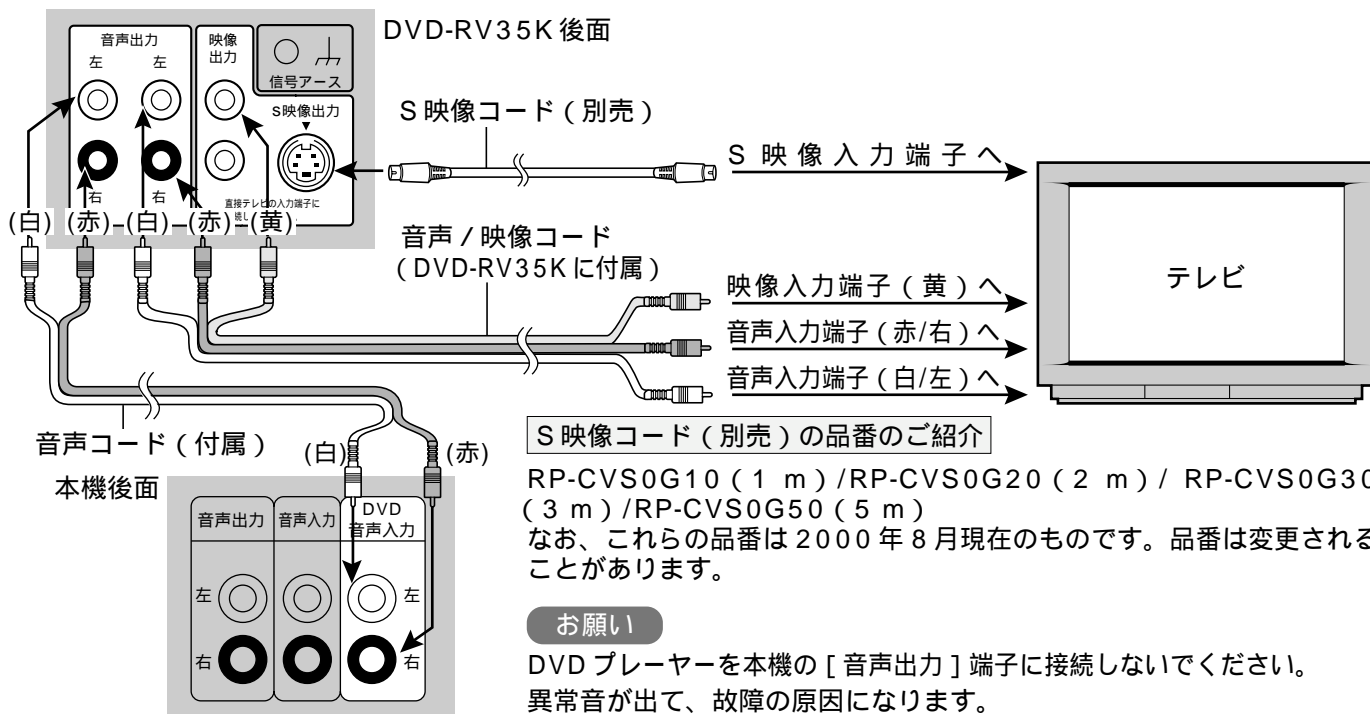
収納部（下）に機器を設置する場合

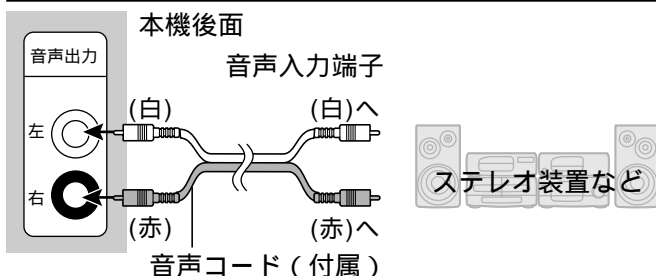
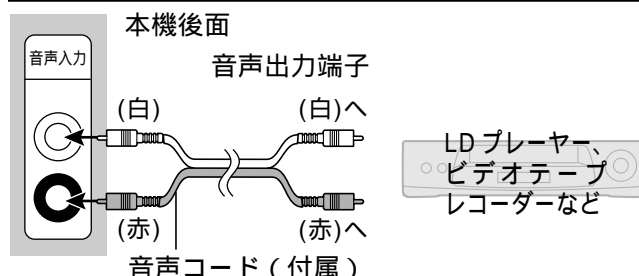
- アンプ等の熱の出るものを設置しないでください。
- 後面の開孔部よりケーブルやコードを引き出して接続してください（☞ 右図）。
- 奥の丸い穴は、スピーカー用ですので、機器でふさがないでください。音がこもる原因にもなります。

DVD プレーヤー DVD-RV35K とシステムアップする

S 映像コード（別売）の品番のご紹介

RP-CVS0G10（1 m）/**RP-CVS0G20**（2 m）/ **RP-CVS0G30**（3 m）/**RP-CVS0G50**（5 m）
なお、これらの品番は 2000 年 8 月現在のものです。品番は変更されることがあります。

お願い

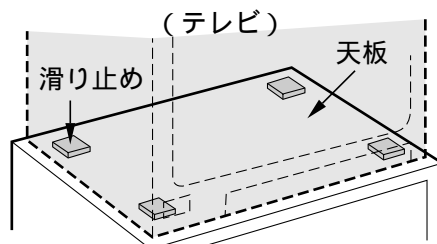
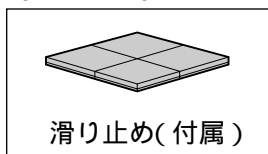
DVD プレーヤーを本機の［音声出力］端子に接続しないでください。
異常音が出て、故障の原因になります。

本機または本機に接続した機器の音声を外部機器で楽しむ

本機スピーカーからも音声が出力されます。

接続した機器を本機のカラオケ機能を使って楽しむ／接続した機器からテープへ録音する

テレビの設置

テレビにお子様が登ったり、ゆすったり、押したりすると、テレビが倒れるおそれがあります。事故防止と、地震など非常時の安全確保のために、必ず**転倒防止処置**を行ってください。（お手持ちのテレビの説明書もお読みください。）

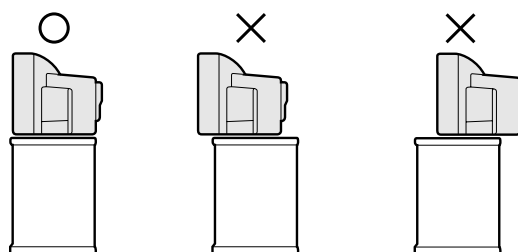
1 滑り止めを天板の上（4 カ所）に貼る

天板のすり傷防止と、テレビが滑り落ちないようにするため、テレビと接する面に必ず貼りつけてください。

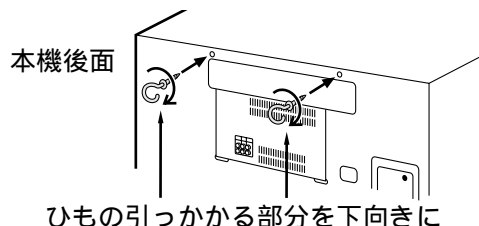
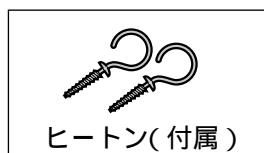
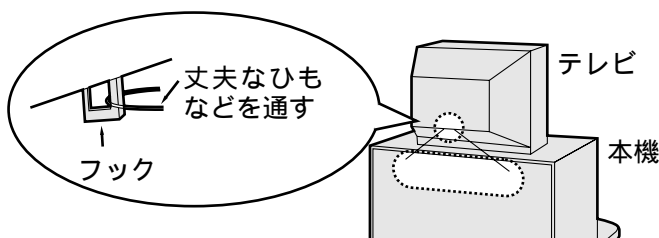
滑り止め（付属）

2 テレビをのせる

本機前面とテレビの前面がそろうように、ゆっくりのせてください。

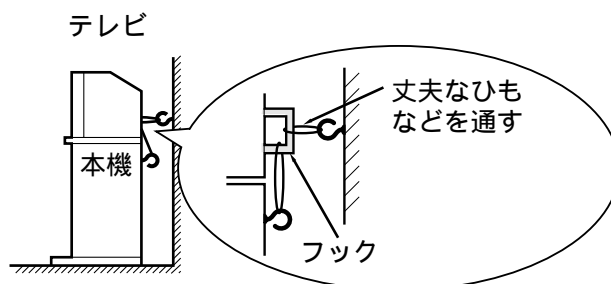
本機に設置可能なテレビ
サイズ：29 型（ワイドテレビは 32 型）まで
質量　：60 kg まで

ただし、上記のテレビでも、のせたときに不安定な場合は絶対にのせないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因になります。

3 転倒防止処置をする

① ヒートンを根元までしっかりと取り付けます。

ヒートン（付属）

② テレビ背面のフックと 2 個のヒートンに市販のひもなどを取り付けます。（ひもなどのたるみがないように取り付ける）

③ 壁などに固定します。
テレビの説明書に従い、テレビの転倒防止も行ってください。

お願い

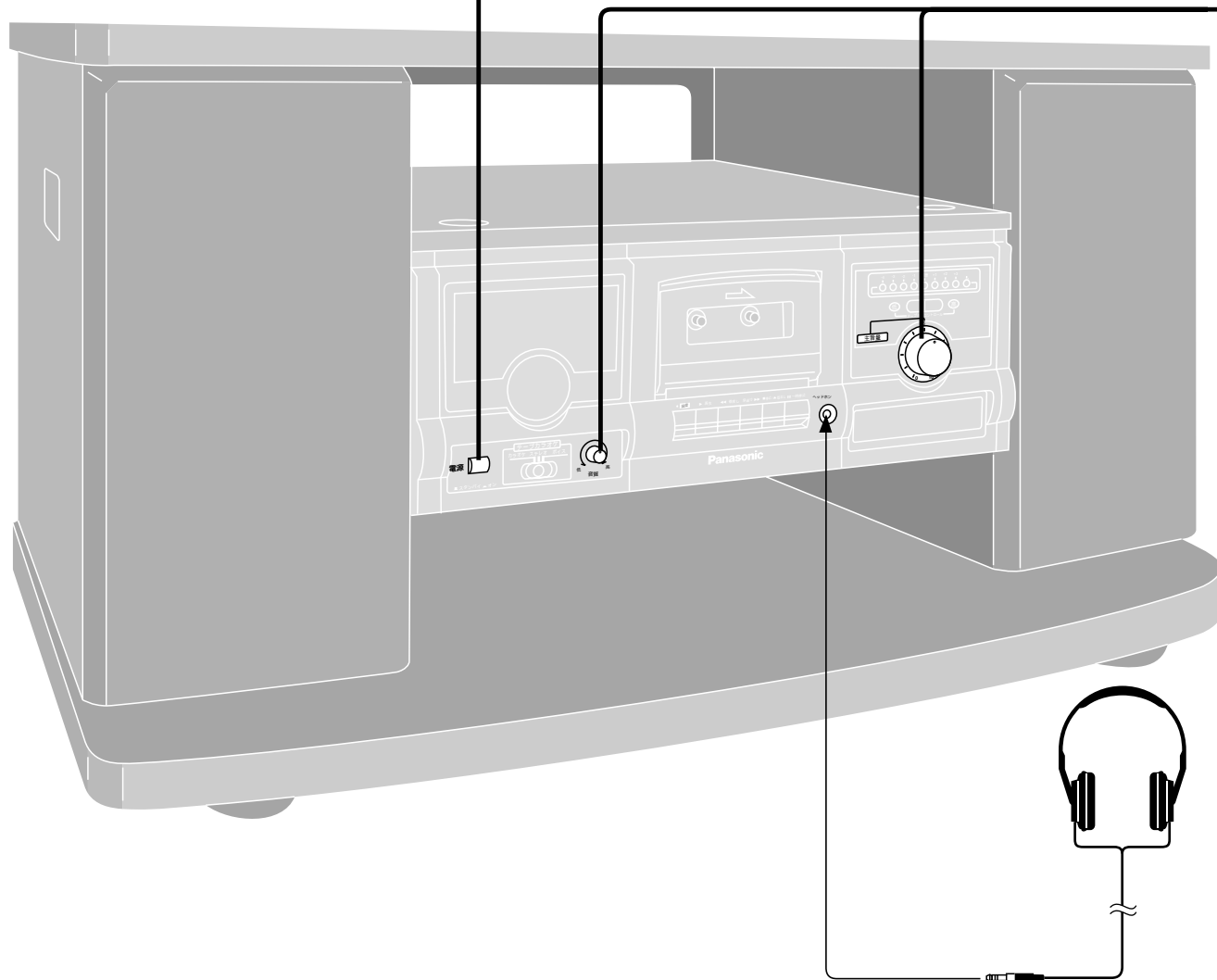
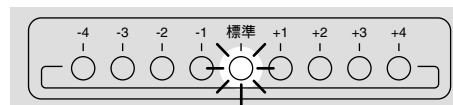
市販のヒートン等を使用する場合は、壁や柱などの強度の高い部分に取り付けてください。

- 本機は、テレビとの近接使用が可能なスピーカーシステム＜防磁設計(EIAJ)＞ですが、設置の仕方やテレビによっては、色ムラが生じる場合があります。その場合は、一度テレビの電源を切り、15 分～ 30 分後に再びスイッチを入れてください。テレビの自己消磁機能により、多くの場合は画面への影響が改善されます。
- 近くに磁石等磁気を発するものが置かれている場合には、本機との相互作用により、テレビに色ムラを発生する場合がありますので、設置にご注意ください。

※「防磁設計(EIAJ)」とは（社）日本電子機械工業会(EIAJ)の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

DVD プレーヤーなど接続した機器でカラオケ・演奏を楽しむ

準　備

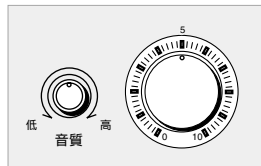
- カラオケを楽しむ場合は、マイク端子のついた機器と接続し、マイクを接続する。(本機にはマイク端子はついていません。)
- 本機のカセットデッキや、演奏する機器以外で本機に接続した機器の演奏は停止しておく。
  演奏していると、音声が重なって出力されます。

1

押して
電源を入れる

［標準］が点灯します。

2

DVD プレーヤーなど、接続した機器で
カラオケや演奏を始める

詳しくは接続した機器の説明書をお読みください。

3

回して
音質・音量を調節する

■接続した機器を、本機のカラオケ機能を使って楽しむには
本機の［音声入力］端子へ接続すると、本機のカラオケ機能（☞9 ページ）を使うことができます。

お知らせ
本機の［DVD 音声入力］端子へ接続した機器には、本機のカラオケ機能は働きません。接続した機器のカラオケ機能をご使用ください。

■ヘッドホンで聞くには
- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音で長時間聞くことは、避けてください。
- プラグタイプ：ステレオミニ（M3）

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

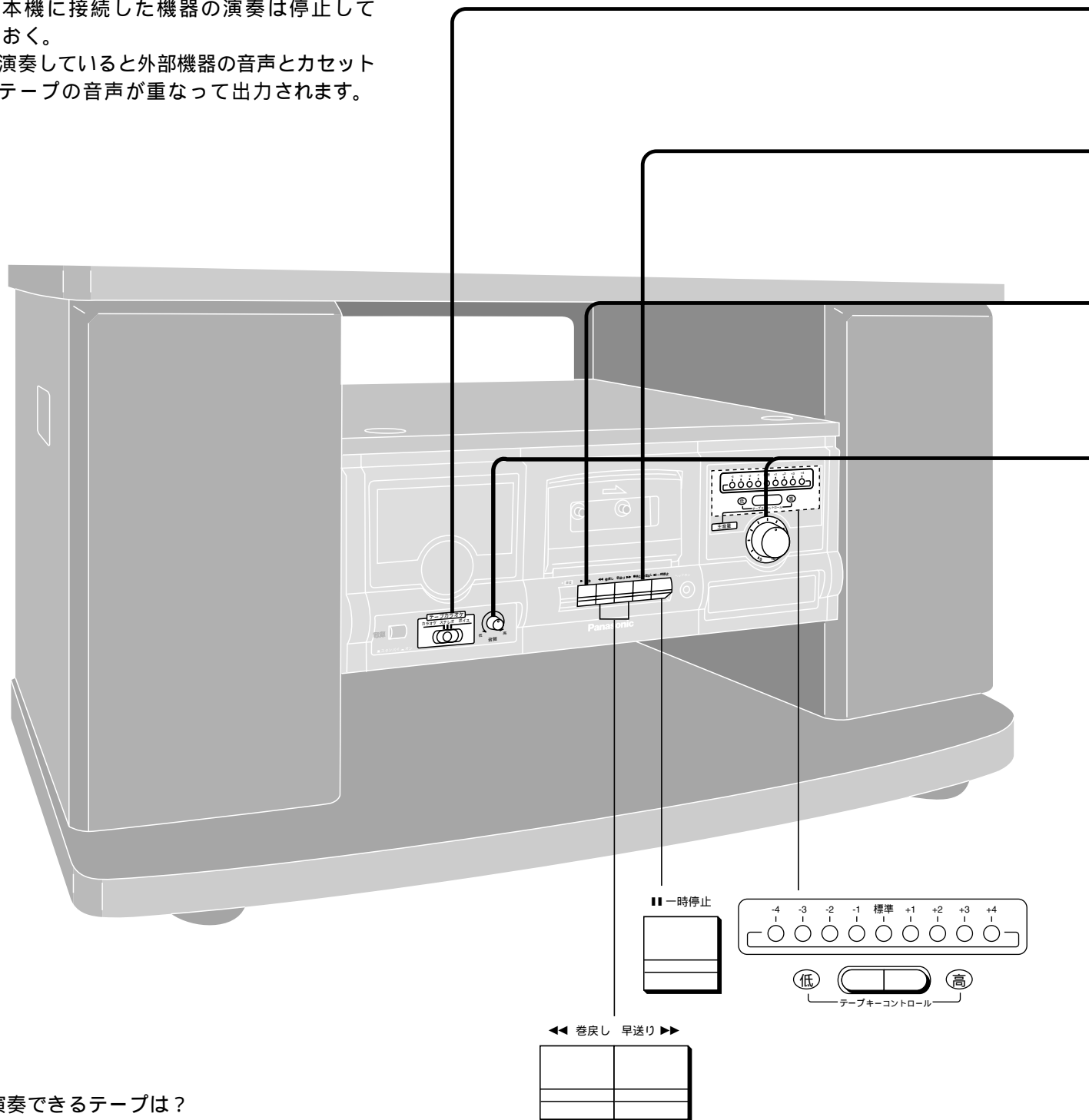
音のエチケット
シンボルマーク

お願い
［主音量］つまみの位置が “ 10 ” に近い位置で演奏を始めると、スピーカーを破損するおそれがあります。演奏する前につまみの位置を確認してください。

■長期間使用しないときは
節電のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。（電源を切った状態でも、約 6 W の電力を消費しています。）

テープを聞く

準備

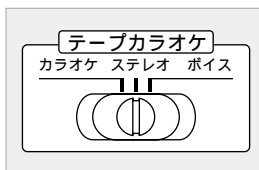
本機に接続した機器の演奏は停止しておく。
演奏していると外部機器の音声とカセットテープの音声が重なって出力されます。

演奏できるテープは？

NORMAL POSITION/TYPE Ⅰ（ノーマルポジション）	○
HIGH POSITION/TYPE Ⅱ（ハイポジション）	×
METAL POSITION/TYPE Ⅳ（メタルポジション）	×

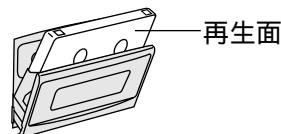
ハイポジションテープやメタルポジションテープを使うことはできますが、その特性を活かすことはできません。

お知らせ

本機には頭出し・オートリバース機能はついていません。

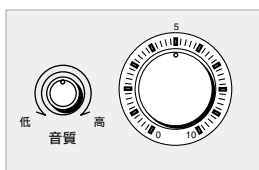
1

［テープカラオケ］を
［ステレオ］位置にする

2

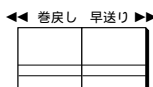
押してホルダーを開け
テープを入れる
入れ終わったら、手でホルダーを閉める

テープの見える側を下向きに

3

押して
演奏を始める

4

回して
音質・音量を調整する

■途中で止めるには   **押す**

■再生中に一時停止するには   **押す**（再開するには、もう一度押す）

■早送り、巻戻しするには   **停止中に、押す**

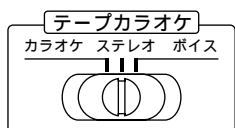
■テープを取り出すには **停止中に、押す**

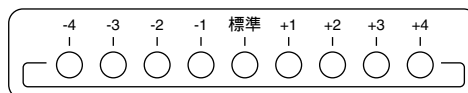
テープでカラオケを楽しむ

1 本機後面の［音声入力］端子にマイク端子のついた機器を接続する
本機にはマイク端子はついていません。

2 テープの演奏を始め、カラオケをする

3 接続した機器で、マイク音量を調整する

■カラオケモードを切り換えるには（音多カラオケテープ使用時）

カラオケ：伴奏のみ再生
ステレオ：歌手の声も再生
ボイス　：歌っているときは、歌手の声が小さくなり、途中で歌詞を忘れた時など、歌っていないときは歌手の声が大きくなります。

■演奏の音程を調節するには

- 押すたびに半音ずつ音程が上下します。
- 電源を入れたときの状態は標準状態です。
- キーコントロールを使用すると、演奏音はモノラルになります。

録音する

準備

リーダーテープ部を巻きとる。

録音できるテープは？

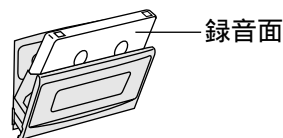
NORMAL POSITION/TYPE Ⅰ	○
HIGH POSITION/TYPE Ⅱ	×
METAL POSITION/TYPE Ⅳ	×

ハイポジションテープやメタルポジションテープを使うことはできますが、本機では正しく録音・消去できません。

1

押してホルダーを開け

テープを入れる

入れ終わったら、手でホルダーを閉める

テープの見える側を下向きに

2

押す

（録音が始まります。）

［▶ 再生］も同時に押し込まれます。

3

接続した機器の

演奏を始める

詳しくは接続した機器の説明書をお読みください。

■途中で止めるには ⇨

押す

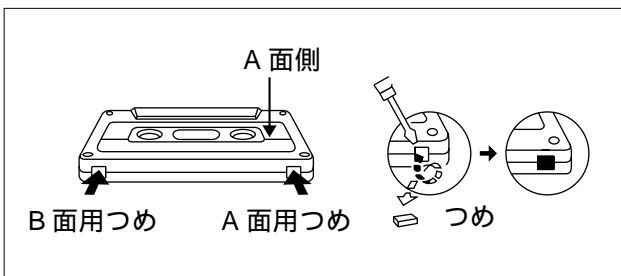
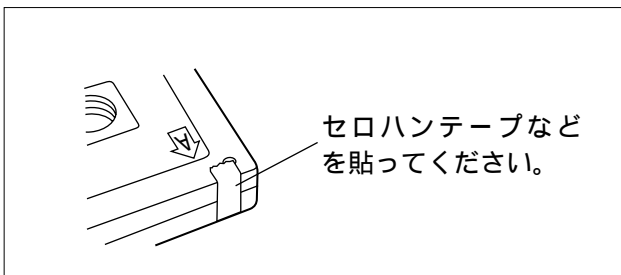
■録音中に一時停止するには ⇨

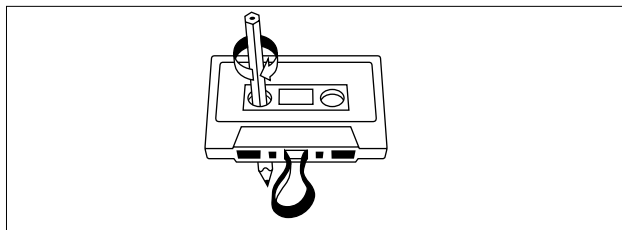
押す（再開するには、もう一度押す）

■録音を消して無音テープをつくるには

①接続した機器の演奏を停止させる。
②テープを入れる。
③［● 録音］を押す。

■録音したテープを誤って消さないために

ドライバーなどで、つめを折り取ってください。

もう一度録音するには

■テープのたるみは巻き取ってください

テープに傷がついたり、切れたりする原因になります。

■テープの保管

次のような場所に置かないでください。
- 直射日光の当たる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 暖房器具の熱が直接当たる場所

■100 分を超えるテープについて

テープが薄いため、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しをくり返さないでください。
（回転部に巻き込まれることがあります）

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状はお買い上げの販売店にご連絡ください。

	こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
システム全体	**音が聞こえない。**	接続を確認してください。	4
		音量を上げてみてください。	7
	音飛びすることがある。	音量を下げてみてください。	7
	音量が小さい。	接続した DVD プレーヤーにアッテネータースイッチが付いている場合は、「切」になっていることを確認してください。	—
テープ	**再生ボタンを押しても、再生が始まらない。**	テープを正しく入れてください。	9
		テープが終端までいっていませんか？　巻き戻すか、裏返してください。	9
	再生しているが、なにも聞こえない。	【一時停止】ボタンが押されていないか確認してください。	9
		録音されていないテープを再生していませんか？ 録音されたものをご使用ください。	—
	音がふるえたり、音飛びが起きる。雑音が多い。	テレビの電源を切ってください。	—
		テープがいたんでいることがあります。他のものと交換してください。	—
		ヘッド部を清掃してください。	12
		近くに雑音を発生するもの（パソコン、ワープロなど）があれば、離すか、各機器の電源を切ってください。	—
	録音できない。	つめが折れていませんか？ つめを折った穴にセロハンテープを貼ってください。	11
	録音しても音質が悪い。	ノーマルテープをご使用ください。	10
		テープがいたんでいることがあります。他のものと交換してください。	—
		ヘッド部を清掃してください。	12

お手入れ

■本体が汚れたら

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布で拭き、後はからぶきしてください。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
●アルコールやシンナーは使わないでください。

■テープをよい音でお楽しみいただくために

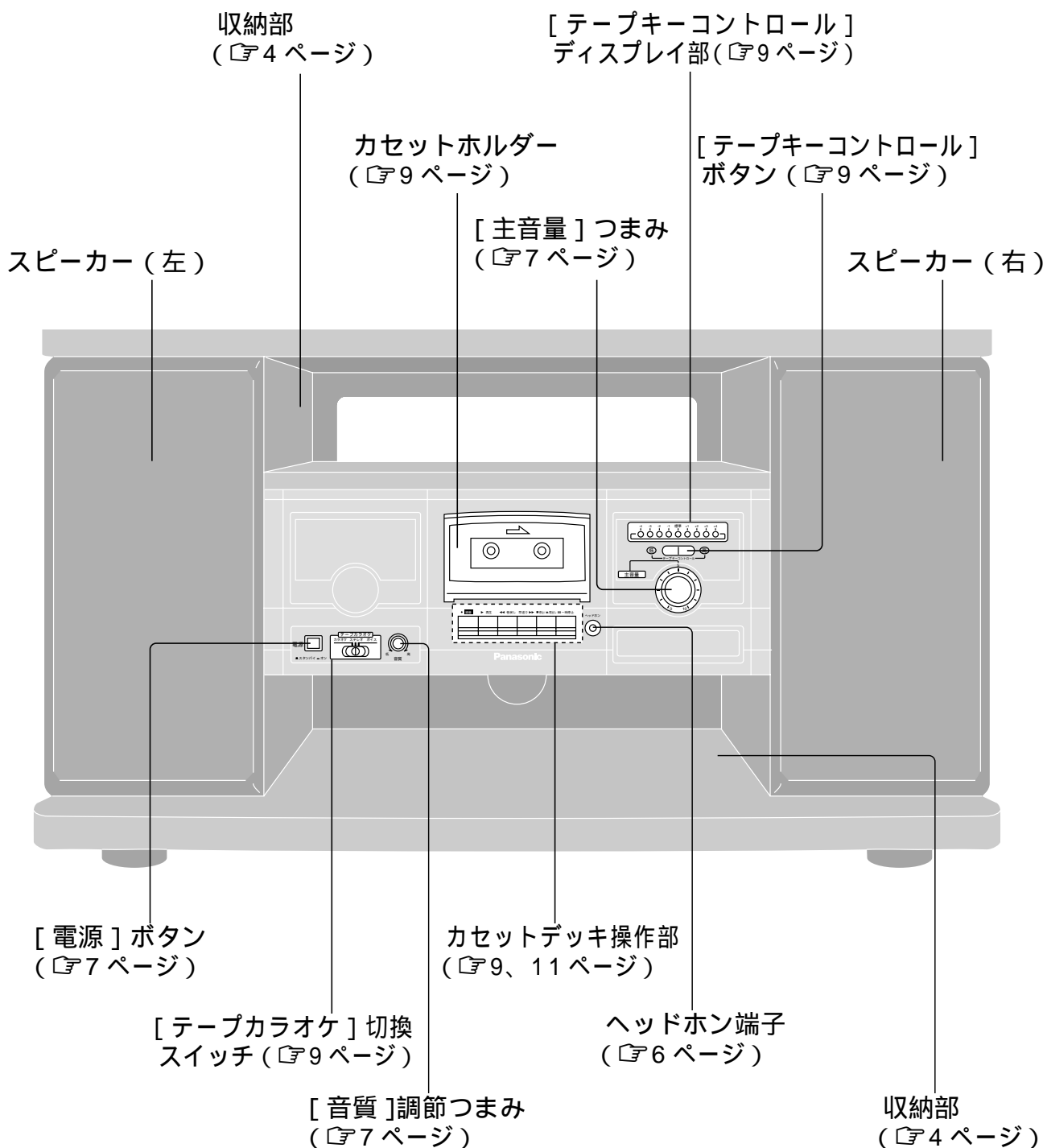
定期的に市販のクリーニングテープを使ってヘッド部を清掃されることをおすすめします。

お願い

キャビネットが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので以下のことにご注意ください。

● 殺虫剤など揮発性のものを本機にかけない。
● ゴム製品やビニール製品を長時間接触させたままにしない。

各部のなまえ

収納部
(☞4 ページ)
[テープキーコントロール]
ディスプレイ部 (☞9 ページ)
カセットホルダー
(☞9 ページ)
[テープキーコントロール]
ボタン (☞9 ページ)
[主音量] つまみ
(☞7 ページ)
スピーカー (左)
スピーカー (右)
Panasonic
[電源] ボタン
(☞7 ページ)
カセットデッキ操作部
(☞9、11 ページ)
[テープカラオケ] 切換
スイッチ (☞9 ページ)
ヘッドホン端子
(☞6 ページ)
[音質] 調節つまみ
(☞7 ページ)
収納部
(☞4 ページ)

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

● 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
● その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■修理を依頼されるとき

12 ページの「故障かな!?」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、カセットアンプスピーカーユニットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み
修理料金 は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

ナショナル／パナソニック
お 客 様 ご 相 談 セ ン タ ー

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル（料金無料） 0120-878-365（パナは 365日）

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

修理のご相談は

ナビダイヤル（全国共通番号）　☎ 0570-087-087（パナ・パナ）

- ●お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- ●携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口に直接おかけください。（ナビダイヤルはご利用頂けません）

北海道地区

地区	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎ (0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎ (0138)48-6631

東北地区

地区	所在地	電話
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎ (017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎ (018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎ (019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎ (023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎ (0243)34-1301

首都圏地区

地区	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎ (028)689-2555
群馬	高崎市萩原町沖中205-18	☎ (027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎ (029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎ (0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎ (048)729-2102
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎ (043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎ (03)5450-7431
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎ (0552)22-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎ (045)840-3155
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎ (025)286-7725

中部地区

地区	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎ (076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎ (076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎ (0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎ (0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎ (054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎ (052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎ (0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎ (058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎ (0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎ (059)255-1380

近畿地区

地区	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎ (077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎ (075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎ (06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎ (0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎ (073)475-1311
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎ (078)272-6645

中国地区

地区	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎ (0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎ (0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎ (0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎ (0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎ (0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎ (086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎ (082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎ (0839)86-4050

四国地区

地区	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎ (087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎ (088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎ (088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎ (089)971-2144

九州地区

地区	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎ (092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎ (0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎ (095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎ (097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎ (0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎ (096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎ (0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎ (099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎ (0997)53-5101

沖縄地区

地区	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0600

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- 放送やレコード、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本　部	(03)3502－6551	中部支部	(052)583－7590
北海道支部	(011)221－5088	北陸支部	(0762)21－3602
盛岡支部	(0196)52－3201	京都支部	(075)251－0134
仙台支部	(022)264－2266	大阪支部	(06)6244－0351
大宮支部	(048)643－5461	大阪北支部	(06)6244－7077
東京支部	(03)3562－4455	神戸支部	(078)322－0561
西東京支部	(03)3232－8301	中国支部	(082)249－6362
東京イベント・コンサート支部	(03)5286－1671	四国支部	(0878)21－9191
立川支部	(0425)29－1500	九州支部	(092)441－2285
横浜支部	(045)662－6551	鹿児島支部	(0992)24－6211
静岡支部	(054)254－2621	那覇支部	(098)863－1228

主な仕様

電源	AC 100 V　　50／60 Hz
消費電力	47 W 電源ボタンで「切」のとき　約6 W
外形寸法	840(幅)×550(奥行)×465(高さ)mm
質量	約35.0 kg
入出力端子	音声入力端子（左／右）×2 音声出力端子（左／右）×1
アンプ部	30 W＋30 W（EIAJ）
カセット部	録音再生カセットデッキ×1 テープスピード：4.75 cm／秒
キーコントロール部	9ステップ　　半音／ステップ
スピーカー部	ウーファー（防磁型）：16 cm×2 ツイーター（防磁型）：7.5cm×2

この仕様は、性能向上のために変更することがあります。

愛情点検	長年ご使用のカセットアンプスピーカーユニットの点検を！
	こんな症状はありませんか ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 音が出ないことがある ● 正常に動作しないことがある ● 商品に破損した部分がある ● その他の異常や故障がある ▶ **このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。**

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	**品番**	DY-KS350
販売店名	☎（　）　－	**お客様ご相談窓口**	☎（　）　－

松下電器産業株式会社　デジタルAVネットワーク事業部
〒571－8505　大阪府門真市松生町1番4号

F0900YK0　　VQT8910